

ENGINE

5
エンジン No.12
May.2011
定価 880yen

巻頭特集

見上げてごらん、空がある!

オープン・カーは、 買える!乗れる!使える!



表紙の男: 井口資

新・自動車評論: アバルト695トリブート・フェラーリ

ザ・比較テスト: BMWアルピナB5S対BMW 535i

海外試乗記: 新型アウディA6 / ポルシェ・ケイマンR

ジュネーブ・モーターショー2011レポート: フェラーリFF、ランボルギーニ・アヴェンタドール、アルファ・ロメオ4C登場!

CAR PEDIA: フィアット500ツイン・エア、日本導入 / ミニ・クロスオーバーで豪雪の北海道を走る / フィスカー・カルマに乗る

ファッション特集: この春夏、何を着るか?

本誌時計班、本気のオススメ新作時計をラインナップ!



ENGINE WATCH CLUB

気鋭のブランドの知られざる名品を時計店がリコメンド。

本当のユニーク・ウォッチを探せ!

かくも時計ブランドが多いと、つい見逃しがちになる独立系の気鋭のブランド。

しかし、そんなブランドの中にも、異彩を放ち、勢いに乗るユニークなタイムピースがたくさんあると時計店のプロは口を揃える。

文=菅原 茂 写真=近藤正一



MECCANICHE VELOCI

メカニケ・ヴェローチ

クアトロヴァルヴォレ

4バルブエンジンのシリンダーヘッドをモチーフにして、世界初となる1つのケースに4つの独立した時計を搭載。4つの自動巻きムーブメントによって別々の時刻表示が可能。実際にクルマのパーツに使用される素材使いが魅力のひとつ。ケース直径48mm、55万6500円。

N.O.A ノア

16.75 GA

迫り上がるダイナミックな立体インデックスが圧巻。この3Dインデックスは、ノアが2003年に特許取得。「16.75」は、ホイヘンスがひげゼンマイを発明した記念すべき1675年に敬意を表したもの。自動巻き。ステンレススティール、ケース直径44mm、19万9500円。

「ノア」を薦めるのはこの店!



東京・表参道
ユーロパッション表参道
ショップマネージャー
林 裕太郎さん



ダイアルを一度見たら忘れません!

日本初上陸は2010年10月。まだ日は浅いのですが、インパクトある特許取得の3Dデザインで人気急上昇。特に30代40代を中心に時計好きなお客様から好評で、今も品薄状態です。ノアの開発者も、年齢性別を問わず「これはいい」と直感でピンとくる人に向けてほしいと考えています。人気モデルはアイコン的な「16.75」ですが、カラーの展開も豊富ですから選ぶのは楽しいですよ。付属のアルミウエンジウッド製の高級ボックスも見逃せません。

「メカニケ・ヴェローチ」を薦めるのはこの店!



東京・神宮前
Long Slow Distance
(ロング スロウ ディスタンス)
広報 加藤紫織さん



モータースポーツに最も近い腕時計です!

他にないデザインに一目惚れ。そんなお客様が多いんです。イタリアならではの遊び心あふれるデザインが、これほどモータースポーツにこだわり、クルマと密接に結びついているブランドは他にありません。人気の「クアトロヴァルヴォレ」では、実際にフェラーリのエンジンパーツを作る工場でアルミ製のケースを削り出していたり、プレンボ社のカーボンセラミック製ブレーキディスクをくり抜いてケースに使ったり、とにかく発想が独創的。スイスの高品質機械式ムーブメントを組み合わせ、メカの面でも本格派です。